#### 議事日程第1号

平成25年12月2日(月)午前10時開議

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 議第 88号 市有財産(米沢八幡原中核工業団地、米沢オフィス・アルカディア用地) の取得について

日程第 4 議第 89号 米沢市上杉博物館の指定管理者の指定について

日程第 5 議第 91号 米沢市立学校の設置等に関する条例の一部改正について

日程第 6 議第 92号 米沢市都市公園条例の一部改正について

日程第 7 議第 93号 米沢市社会教育委員に関する条例の一部改正について

日程第 8 議第 94号 米沢市克雪プラザの設置及び管理に関する条例の一部改正について

日程第 9 議第 95号 米沢市中央公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について

日程第10 議第 96号 米沢市青年の家の設置及び管理に関する条例の一部改正について

日程第11 議第 97号 米沢市体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

日程第12 議第 98号 米沢市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正に ついて

日程第13 議第 99号 米沢市市民文化会館の設置及び管理に関する条例の一部改正について

日程第14 議第100号 米沢市博物館の設置及び管理に関する条例の一部改正について

日程第15 議第101号 米沢市座の文化伝承館の設置及び管理に関する条例の一部改正について

日程第16 議第102号 米沢市営駅前自転車駐車場及び米沢市営駅東自転車駐車場の指定管理者 の指定について

日程第17 議第103号 米沢市自転車等駐車場の設置及び管理に関する条例の一部改正について

日程第18 議第104号 米沢市すこやかセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正について

日程第19 議第105号 米沢市老人福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部改正につい て

日程第20 議第106号 米沢市立病院使用料及び手数料条例の一部改正について

日程第21 議第107号 置賜広域観光案内センター等の指定管理者の指定について

日程第22 議第108号 米沢市勤労者福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について

日程第23	議第109号	米沢市置賜広域観光案内センターの設置及び管理に関する条例の一部改
		正について
日程第24	議第110号	米沢市市営と畜場の設置及び管理に関する条例の一部改正について
日程第25	議第111号	米沢市市営食肉市場条例の一部改正について
日程第26	議第112号	米沢市放牧場設置等に関する条例の一部改正について
日程第27	議第113号	米沢市青果物地方卸売市場条例の一部改正について
日程第28	議第114号	米沢市林業センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について
日程第29	議第115号	米沢市木材工芸品等加工展示施設の設置及び管理に関する条例の一部改
		正について
日程第30	議第116号	米沢市採草地の設置及び管理に関する条例の一部改正について
日程第31	議第117号	米沢市森林体験交流センターの設置及び管理に関する条例の一部改正に
		ついて
日程第32	議第118号	米沢市道路占用料徴収条例の一部改正について
日程第33	議第119号	米沢市下水道条例の一部改正について
日程第34	議第120号	米沢市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正に
		ついて
日程第35	議第121号	米沢市水道給水条例の一部改正について
日程第36	議第122号	平成25年度米沢市一般会計補正予算(第5号)
日程第37	議第123号	平成25年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第2号)
日程第38	議第124号	平成25年度米沢市後期高齢者医療費特別会計補正予算(第1号)
日程第39	議第125号	平成25年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算(第2号)
日程第40	議第126号	平成25年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算(第1号)
日程第41	請願の付託	

# 本日の会議に付した事件

議事日程第1号と同じ

- 2 -

## 出欠議員氏名

# 出席議員(24名)

	1番	木	村	芳	浩	議員	2番	相	田	克	平	議員
	3番	髙	橋	嘉	門	議員	4番	佐	藤	弘	司	議員
	5番	山	田	富 佐	子	議員	6番	Щ	村		明	議員
	7番	鈴	木	章	郎	議員	8番	高	橋		壽	議員
	9番	白 根	澤	澄	子	議員	10番	佐	藤	忠	次	議員
1	1番	遠	藤	正	人	議員	12番	堤		郁	雄	議員
1	3番	工	藤	正	雄	議員	14番	齋	藤	千 惠	子	議員
1	5番	島	軒	純	_	議員	16番	海 老	名		悟	議員
1	7番	渋	間	佳 寿	美	議員	18番	相	田	光	照	議員
1	9番	中	村	圭	介	議員	20番	小	島	卓	<u>-</u>	議員
2	1番	佐	藤		亮	議員	22番	髙	橋	義	和	議員
2	3番	小 久	保	広	信	議員	24番	我	妻	德	雄	議員

# 欠席議員(なし)

# 出席要求による出席者職氏名

市		長	安	部	三十	一郎	副	Ħ	ĵ	長	小	林	正	夫
総 務	部	長	須	佐	達	朗	企區	<b>重調</b>	整部	長	Щ	口	昇	_
市民環	境部	7.長	赤	木	義	信	健原	表福:	祉部	長	菅	野	智	幸
産 業	部	長	夛	田	美色	<b>上雄</b>	建	設	部	長	加	藤	吉	宏
会計作	章 理	者	遠	藤	善	則	総	務	課	長	菅	野	紀	生
財 政	課	長	後	藤	利	明	総台	) 政	策 課	長	我	妻	秀	彰
水 道	部	長	細	谷	圭	_	病院	記事業	<b>管理</b>	11者	芦	Ш	紘	_
市 事 務	病局	院 長	加	藤	智	幸	教 委	育 委		会 長	髙	橋	英	機
教	育	長	原		邦	雄	教育	育管:	理部	長	神	田		仁
教育指	導部	7長	土	屋		宏	農業	美委員	会会	長	伊	藤	精	司

農業委員会<br/>事務局長髙橋寿一選挙管理委員会<br/>委員長小林 栄

監 査 委 員事 務 局 長遠 藤 誠 司

### 出席した事務局職員職氏名

 事務局長
 近野長美
 事務局次長
 高野正雄

 副主幹兼
 松田順子
 庶務係長
 青木重雄

 主
 査堤
 治
 主任
 我妻政仁

- 4 -

# 平成25年12月定例会日程

_		n=33				上科	上程・付託		
会期	月日	曜日	開議時刻	会 議 名	場所	議	発	請	運  営
别		Н				案	議	願	
									議案上程説明、
1	12/2	月	午前10時	本会議	本会議場	38		1	総括質疑、議案付託、
									請願付託
2	12/3	火		休 会					(議案調査)
3	12/4	水	午前9時	本会議	本会議場				一般質問
4	12/5	木	午前9時	本会議	本会議場				一般質問
5	12/6	金	午前10時	本会議	本会議場	3			一般質問、議案上程説
3	12/0	亚.	□ Hil I Ob4	本 云 哦	平五峨物	J			明、議案付託
6	12/7	土		休 会					
7	12/8	日		休 会					
8	12/9	月	午前10時	総務文教常任委員会	委員会室	16		1	議案審査、請願審査
9	12/10	火	午前10時	民生常任委員会	委員会室	5			議案審査
10	12/11	水	午前10時	産業建設常任委員会	委員会室	15			議案審査
11	12/12	木	午前10時	予算特別委員会	委員会室	5			議案審査
12	12/13	金	午前10時	悪臭問題特別委員会	委員会室				所管調査
13	12/14	土		休 会					
14	12/15	日		休 会					
15	12/16	月	午前10時	議会運営委員会	委員会室				発議の取り扱い、
15	12/10	Л	一刊10时		安貝云王				日程協議
16	12/17	火		休 会					
									各常任委員長報告、
17	12/18	水	午前10時	本 会 議	本会議場	1	1		予算特別委員長報告、
									議案上程説明、発議等

#### 午前10時00分 開会・開議

**〇島軒純一議長** おはようございます。

ただいまの出席議員24名であります。

去る11月25日招集告示されました平成25年12 月定例会は、ここに成立いたしました。

ただいまから平成25年米沢市議会12月定例会 を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の会議は議事日程第1号により進めます。

#### 日程第1 会議録署名議員の指名

〇島軒純一議長 日程第1、会議録署名議員の指名 でありますが、会議規則第88条の規定により指名 いたします。

 5番 山 田 富佐子 議員

 13番 工 藤 正 雄 議員

以上3名の方にお願いいたします。

## 日程第2 会期の決定

○島軒純一議長 次に、日程第2、会期の決定を議 題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期を本日から12月18日までの17日間と定めたいと存じますが、御異議ありませんか。 [「異議なし」と呼ぶ者あり]

○島軒純一議長 御異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は本日から12月18日までの17日間と決定いたしました。

.....

日程第3 議第88号市有財産(米沢八幡 原中核工業団地、米沢オフィ ス・アルカディア用地)の取得 について外37件

○島軒純一議長 次に、日程第3、議第88号市有財産 (米沢八幡原中核工業団地、米沢オフィス・アルカディア用地)の取得についてから日程第40、議第126号平成25年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算(第1号)までの議案38件は、議事の都合により一括議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を願います。 安部市長。

[安部三十郎市長登壇]

○安部三十郎市長 ただいま上程になりました議第 88号及び議第89号並びに議第91号から議第126号 までの38案件について説明いたします。

初めに、議第88号市有財産(米沢八幡原中核工業団地、米沢オフィス・アルカディア用地)の取得について説明いたします。本案は、米沢八幡原中核工業団地及び米沢オフィス・アルカディアの未分譲の用地32万737平方メートル余を独立行政法人中小企業基盤整備機構理事長高田坦史から5億5,800万円で取得するため、地方自治法第96条第1項第8号の規定により提案するものであります。

次に、議第89号、議第102号及び議第107号につきましては、関連がありますので一括して説明いたします。これらの案件は、本市の公の施設の管理を行わせる指定管理者について平成26年度から期間を定めて指定するため提案するものであります。

次に、議第91号及び議第92号につきましては、 関連がありますので一括して説明いたします。これらの案件は、消費税及び地方消費税の税率の引き上げに伴い公の施設の使用に係る使用料の額を 改定しようとするため提案するものであります。

次に、議第93号米沢市社会教育委員に関する条

例の一部改正について説明いたします。本案は、 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推 進を図るための関係法律の整備に関する法律によ る社会教育法の一部改正に伴い、社会教育委員の 委嘱の基準について定めるため提案するものであ ります。

次に、議第94号から議第101号まで、議第103号から議第106号まで及び議第108号から議第121号までにつきましては、関連がありますので一括して説明いたします。これらの案件は、消費税及び地方消費税の税率の引き上げに伴い公の施設の使用に係る使用料等の額を改定しようとするため提案するものであります。なお、このうち議第98号、議第103号及び議第106号並びに議第119号から議第121号までにつきましては、消費税及び地方消費税の税率の引き上げに伴う使用料等の改定をしようとするほか、新たな料金の設定等をあわせて行おうとするものであります。

議第98号米沢市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正につきましては、 南原コミュニティセンター関分館の冷暖房料を新 たに設定しようとするものであります。

議第103号米沢市自転車等駐車場の設置及び管理に関する条例の一部改正につきましては、規定の整備を行うものであります。

議第106号米沢市立病院使用料及び手数料条例の一部改正につきましては、診断書等の作成に係る手数料の額の上限を引き上げようとするものであります。

議第119号米沢市下水道条例の一部改正及び議第120号米沢市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正につきましては、それぞれ下水道事業及び農業集落排水事業の健全な経営を確保することを目的として使用料の一部を値上げしようとするものであります。

議第121号米沢市水道給水条例の一部改正につきましては、水道料金の一部を値下げしようとするため提案するものであります。

次に、議第122号から議第126号までの補正予算 5案件について説明いたします。

議第122号平成25年度米沢市一般会計補正予算 (第5号)は、議員報酬や給与の臨時特例減額等 に伴い、議員給与費、職員給与費や特別会計繰出 金を減額しようとするものであり、加えて電気料 金の値上げ等に伴い、事業費を増額しようとする ものであります。これらについては緊急に補正が 必要であることから、1,534万6,000円を減額しよ うとするものであり、この結果、補正前と合わせ た一般会計の予算総額は358億7,495万3,000円と なります。

主な補正内容を説明いたします。

まず、議員報酬の臨時特例減額及び議員共済費の負担率変更により議員給与費として1,228万9,000円を、給与の臨時特例減額及び会計間異動に伴う職員給与費として2,703万円を、これに伴う特別会計繰出金として3,067万9,000円をそれぞれ減額補正しようとするものであります。

また、電気料金の値上げ等により庁舎管理事業費として300万円を、観光施設等運営管理事業費として290万円を、小学校運営管理事業費として1,280万円を、中学校運営管理事業費として610万円を、伝国の杜運営管理事業費として710万円をそれぞれ増額補正しようとするものであります。

このほか、総務費におきましては小野川スキー 場利活用支援事業費補助金として220万円を、民生 費におきましては障がい児通所支援事業費として 1,554万1,000円をそれぞれ増額補正しようとする ものであります。

これらに伴う財源といたしましては、特定財源 として国県支出金などを増額補正するほか、一般 財源として普通交付税を増額補正するとともに、 公共施設等整備基金繰入金を減額補正しようとす るものであります。

あわせて、指定管理者制度に係る3件を含む8件の債務負担行為を追加しようとするものであります。

次に、特別会計でありますが、議第123号平成25 年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第2号)、議第124号平成25年度米沢市後期高齢者医療費特別会計補正予算(第1号)及び議第125号平成25年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算(第2号)につきましては、給与の臨時特例減額及び会計間異動に伴い職員給与費を補正しようとするものであり、議第126号平成25年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算(第1号)につきましては、給与の臨時特例減額及び会計間異動等に伴い職員給与費を減額するとともに浄水管理センター維持管理業務委託費等2件の債務負担行為を追加しようとするものであります。

以上、提案いたしました各議案につきまして、 よろしく御審議の上、御賛同賜りますようお願い 申し上げ、提案理由の説明といたします。

- 〇島軒純一議長 ただいまの市長説明に対し総括質 疑を許可します。御質疑ありませんか。17番渋間 佳寿美議員。
- ○17番(渋間佳寿美議員) ただいま市長から提 案理由の説明ありましたので、38議案中28議案が 消費税の増税に伴う使用料の改定等々ということ で、規定の整備を図るということなんですけれど も、消費税に関しては、このデフレ経済下で増税 というのはいかがなものかなと個人的には思うわ けなんですけれども、決まったことなので、こう いったことにあわせて市としてもこういった対応 をするという話でありますけれども、申し上げた とおり、デフレ経済下で増税というのは、せっか く景気が上向いてきた経済状況、指数的にはよく なってきたという中で、増税で市内経済が冷え込 む可能性が高い。規定の整備もいいですけれども、 市として、そういった経済情勢に冷や水を浴びる ようなことでないように、あわせて対策を講じる べきじゃないかなと考えます。使用料、増税だか らアップしますもいいんですけれども、あわせて 経済が悪化しないように、あるいは経済のみなら ず、増税に伴う社会現象さまざまあります、何ら

かの手だて、あるいは今思いつくところがあれば、 あるいは対策を今後考えていくのかどうか、お尋 ねいたします。

- 〇島軒純一議長 安部市長。
- ○安部三十郎市長 今の御質問には論点が2つあると思います。1つは、消費税によって景気が浮揚していくのかどうかということでありますが、やはり御質問のような心配、懸念はあるものと思っておりますが、これは地方自治体ではいかんともしようがなく、様子を見るしかないと思います。

もう一方では、それとは別に地方自治体なりの 経済対策をしていかなくてはいけないという御指 摘だと思いますが、全くそのとおりだと思ってお ります。先日、徳島県の阿南市に行ってまいりま した。阿南市には日亜化学という地元から生まれ た企業があって、今急速に普及しているLEDの 基礎になっている青色LED、あと白色LEDの 両方を開発して、急激に伸びてきた会社でありま す。この20年間で従業員が600人から8,500人にふ えているという会社であります。地元にそういう 企業があることによって自治体がいかに活気づい ているかというのを見てまいりましたが、現在米 沢市も同じようにLEDとすみ分けされて普及さ れていくと見なされている有機EL照明を初めと する有機エレクトロニクス産業がありますので、 そういう地元から立ち上がったものを大事にして いくことが結局地元の経済の発展につながってい くというふうにつくづく思ってまいりましたので、 そういうことを踏まえながら産業政策に努めてま いりたいと思っております。

- **〇島軒純一議長** 渋間佳寿美議員。
- **〇17番(渋間佳寿美議員)** 産業政策、その一つ として、対策さまざま今後あり得ると思うんです けれども、それも一つとして、ぜひやっていただ きたいものだと思っております。

私は、個別の案件ももちろん、いろいろ視察を してきて、こういった先進事例を見てきて米沢市 に生かす、これも必要なことでありますし、先ほ ど申し上げた社会状況もあるんだ、産業情勢のみならずと言いました。というのは、消費税増税をすると自殺者がふえるというデータもあるんです。そういった社会情勢も含めて、全庁マターでですよ、全庁マターで何かしら対策を講じていくと。その対策室みたいなものを、部署を設けるというよりも会議をつくってやるべきじゃないかなと思っております。

そして同時に、自殺者がふえるという話もしま した。何となく暗い感じがします。明るさを取り 戻してきている中で、何か閉塞感、暗い感じにな ってしまいます。明るさを取り戻すような方策も 必要だなと思っております。その一つで、さきに ケネディ大使が日本に参りました。上杉鷹山公を 尊敬すると言われている、父親の元大統領が。そ ういったつながりもある。新聞等々で取り上げら れておりますけれども、市長もケネディ大統領が 上杉鷹山公を尊敬している根拠がないと言われた けれども、霧が晴れたような気持ちだとありまし た。さらには、大使を招聘して、日本をよく知っ てもらいたいというような報道もありました。そ のとおりですね。しかし、私申し上げたように、 ただ単に霧が晴れた気持ちだとか日本を知っても らいたいというだけじゃなくて、今申し上げたと おり、ケネディ大使を米沢に招聘して、そしてそ のことが申し上げてきた消費税増税による閉塞感 を打破するような、あるいは観光振興等々、さま ざまこれを切り口にして考えられると思われます。 鷹山公の精神、当時の非常に困窮した藩政改革を していった、それで乗り越えていったというよう な啓発活動もできると思います。これを一つの切 り口にして、ケネディ大使の招聘、米沢に招聘す る。単なる霧が晴れた気持ちとかじゃなくて、そ ういった意味合いも含めてケネディ大使を米沢に 招聘すべきだと思いますが、いかがでしょうか。

○島軒純一議長 渋間佳寿美議員、これ問題2つありますかね。全庁にまたがる対策を講じろということとケネディ大使のこと、2つでいいですか。

- **〇17番(渋間佳寿美議員)** 1つで。それを切り 口として。
- **〇島軒純一議長** 総合的な話として答弁いいですか。 はい。お願いします。安部市長。
- **〇安部三十郎市長** それでは、御質問の前段のほう は私の後に総務部長がお答えをいたします。

後段のほうにつきましては、先日商工会議所の 会頭が来られて、商工会議所でも招聘の委員会を つくって、そして招聘活動をしようという話にな った、ついては招聘の委員長は市長になってもら いたいというお話でした。そのことを受けて、招 聘の運動には着手するわけですが、市とか市長が というだけでなくて、広く市全体で招聘の組織を つくって、そしてお招きするように運動していき たいと思っております。

- 〇島軒純一議長 須佐総務部長。
- ○須佐達朗総務部長 消費税が増税になると自殺者がふえる、その状況についてというか数字については私の手元には持っておりませんが、仮に今そうだとしても、まずは消費税、これまでの経過がありますので、国の判断、閣議決定の判断に基づいた手続としての条例改正はまず行いたい。

それから、自殺については、専門部署、担当課がありますので、そういった絡みも含めて、さまざまな対策を講じられていくべきものだと思っております。

- ○島軒純一議長 部長、自殺者云々で直接聞いているのではないと思う。経済対策をとるべきだという意味だと思うので。須佐総務部長。
- ○須佐達朗総務部長 引き上げの影響を圧縮するためのさまざまな経済政策というのを国でも準備しているようです。例えば、一般の住宅取得、給付措置とかそういったものがありますので、そういったものを見ながら米沢市として何ができるか。給付金でも動きがあるようです。先ほどの新聞にも児童手当関係ですか、いろいろ政策もあるようですので、そういったところも見定めながら生かしていきたいと思っているところでございます。

- 〇島軒純一議長 渋間佳寿美議員。
- ○17番(渋間佳寿美議員) 私としては、あらか じめ備えておくという姿勢が重要だと思います。 国でもいろいろ対策して、それにのっとってとい うのでは、何となく後手後手になるような懸念が あるものですから、ですから前もって言っている わけです。この38議案中28議案がまず、あわせて 市の施設の料金を消費税増税に伴って上げるんだ というだけじゃなくて、その反対の部分でも必ず 影響があるわけですから、そこをきちんと今から やっておくべきだと。全庁マターでと言っている のは、そのことなんです。

そして、せっかく明るい兆しが閉塞感、暗い感 じになっちゃいかんということで、ケネディ大使 の招聘、それで米沢を明るくしたいなという気持 ち、非常に強く持っています。今市長は、市長と か商工会議所だけじゃなくて、みんなでその機運 を盛り上げていく必要があるとおっしゃいました。 そのとおりだと思います。私もつい2日前、12月 定例議会を控えていながら上京する機会があった ので、外務省に強い国会議員、あるいは外務省の 職員、直接の担当ではないんですけれども、私か らもお願いをしてきました。もちろん行政がリー ダーとして招聘に向けて頑張っていく必要がある と思いますが、我々もやはり招聘に向けて頑張っ ていかなければならない。頑張っておりますし、 より一層頑張っていく必要があるんじゃないかな と思っております。そして、ただ単に招聘するで はなくて、その招聘も少し、申し上げてきたよう な米沢の景気浮揚、あるいは上杉鷹山公の精神、 厳しい当時の藩政財政事情を克服していった、そ して今後来るだろう消費税増税に伴って厳しくな るかもしれないが乗り越えていこうというような 啓発活動をしていくべきと私は考えます。この考 えについていかが思うかについて答えがあれば、 お答えください。

- 〇島軒純一議長 安部市長。
- **〇安部三十郎市長** 御意見として承っておきたいと

思います。

- 〇島軒純一議長 ほかに御質疑ございませんか。 2 番相田克平議員。
- ○2番(相田克平議員) お聞きしたいのは、今渋 間議員おっしゃっていたことと方向性は一緒なん ですけれども、消費税増税が決まり、規定の整備、 今回議案がたくさん出ているわけですが、先ほど の渋間議員からの質問のときに、市長から決まっ てしまったものはいかんともしがたいというよう な趣旨の発言があったと思います。それはわかる んですが、私思うのは、このように税制を語られ ている方々が我々の市民の生活の実態を知ってい るかというところが、甚だ乖離した感覚を持って いるわけです。そう思いますと、やはり私は市長 は市長として市民の生活実態をきちっと国会に伝 えながら、例えば増税に際しては生活必需品等へ の軽減税率の導入などを求めていくような姿が必 要なのではないかと思うんです。そうでなければ、 我々議会報告会の中でも、消費税が今後上がって いくことが決まったわけだけれども議会として何 か動きはないのかなんていう住民の方の意見もい ただきました。その点について市長の考えをお聞 きしたいと思いますが、いかがでしょうか。
- 〇島軒純一議長 安部市長。
- ○安部三十郎市長 おっしゃるとおりだと思います。 さまざまな機会を捉えて、当然消費税の問題だけ ではないのですが、国政についてもさまざまに御 意見は申し上げていかなくてはいけないと思って おります。
- 〇島軒純一議長 相田克平議員。
- ○2番(相田克平議員) 本市経済ということで言うと、先ほど市長が申しておりましたように、企業誘致、企業育成ということで、牽引役としての産業を育てていくことは大事です。ただ、8万9,000人の市民の生活実態ということをきちっと伝えて、その方たちをきちっとすくい上げて向上させていくということを市政としてやっていくべきなんです。ですから、市長の発言は大事だし、

陳情、要望活動に力を入れていただきたい。企業 誘致だけではなくて。8%、その後10%というこ とで具体的に数字が出ているわけですから、決め られた収入の中で生活をしている方々からしてみ れば、消費税の増税というのは非常に大きいです。 ぜいたく品を買っていらっしゃる方はランクを下 げればいいという話かもしれませんが、米沢市の 市民の方々、そういう方々が多いとは必ずしも思 えません。市が独自に弱者対策をしていかなけれ ばいけないようではおかしいですし、先ほど総務 部長からはさまざまな対策を協議されているよう だというようなお話がありましたが、必要なもの について国に対して情報を発信していくというの も大事な務めですので、そこのところを力を入れ てやっていただきたいと思います。

現在、本市として、高齢者の方、年金暮らしの 方やさまざまなことで目に見えているところはあ ると思うんです。そういうことをきちっと力強く 対策を講じていただくように、全国市長会でも構 いませんし、さまざまな手段を使って精力的にや っていただきたいと思いますが、決意をお聞かせ ください。

- **〇島軒純一議長** 安部市長。
- ○安部三十郎市長 先日、東北市長会として、東北地方に医学部の新設という要望で、関係の省庁を回ってまいりました。そして、似たようなときに置賜の幹線道路の整備についてもやはり置賜3市5町の首長の方々と回ってまいりました。そのようにして、さまざまな事柄について要望、陳情という活動がことしは多くなってまいりましたが、そういうことも踏まえながら、これからもさまざまに地方の声は上げていくように努力していきたいと思っています。
- 〇島軒純一議長 相田克平議員。
- ○2番(相田克平議員) ぜひお願いします。大事な務めだと思います。市政を預かってリーダーとして采配していく上で、市民の生活の実情を伝えていくということは、とても大事です。私たちも

同じ立場にありますが、それぞれの立場でやっていきますけれども。

関連しますけれども、例えばTPP、例えば減 反政策、大きな改革をしていかなければいけない 時期だということはわかりながらも、では今現在 その場にある人たちはどうなるんだということを 考えると、もっともっと声を発していかなければ いけないと思います。軽自動車税の増税も検討さ れているようです。米沢市のような公共交通機関 のないようなところで軽自動車税の増税なんかさ れたら、たくさんの市民の方々の日々の生活に直 結するわけです。国政、国会のさまざまな動きを にらみながら、そこに対して我々米沢市民の代表 として牽制していく、意見を発していくというの は非常に大事な務めですので、公署、広い範囲に 目を配らせながら、パイプをしっかり使っていた だきたいということをお願いしたいと思いますが、 もう一度、決意表明をお聞かせください。

- 〇島軒純一議長 安部市長。
- ○安部三十郎市長 激励の言葉と受けとめさせていただいて、頑張っていきたいと思います。
- ○島軒純一議長 ほかに御質疑ございませんか。22 番髙橋義和議員。
- **〇22番(髙橋義和議員)** 今回の消費税に関係した条例改正について、同じようにお伺いしたいと思います。

今回米沢市は、5%から消費税8%への増税に伴って、いろいろな使用料等の料金を見直ししていますが、市の一般会計、企業会計は別として、一般会計の場合は支出に対しては来年の4月から8%に上乗せした支出が必要になりますが、しかし米沢市の場合は納税義務はないはずですね、消費税の。そういったことを考えますと、単純に消費税が上がって8%になったからということで市の使用料を3%アップをしなくても構わないというふうな制度にあるはずです。ですから、今まで2人の議員の方から、単純に消費税を引き上げて、いろいろな市民生活に影響を与えることはどうな

のかという意見がありました。そういったことを 考えますと、米沢市としても単純に3%を上げる のではなくて、もっといろいろな選択が可能だっ たのではないかと思いますけれども、単純に3% の引き上げをしないで据え置くということも選択 肢の一つだったと思いますけれども、その点につ いてはどうなんでしょうか。

#### 〇島軒純一議長 須佐総務部長。

○須佐達朗総務部長 あさってから始まる一般質問の中で議員から消費税に関しての御質問をいただいております。詳しくは、そちらのほうで御答弁することになるかと思います。

確かにおっしゃるとおり、課税標準額に対しての消費税は仕入れ値が控除されている。しかも、地方公共団体、国等の一般会計の場合については税の免除という制度がございます。ですが、仕入れ部分について全て3%上乗せする必要があるということから、仕入れというか経費の部分ですね、そこに3%の支出が生じることは間違いない部分でございます。一方で、収入部分については、これまでは5%の中で使用料等を頂戴していたわけです。さまざまな面で出すほうで消費税の影響がありますので、いただく部分についても、やっぱり3%の部分についてはやむを得ないというふうに考えて提案したところでございます。

#### 〇島軒純一議長 髙橋義和議員。

○22番(髙橋義和議員) 市の場合、先ほども言ったように、単純に3%の引き上げをしなくても、経費関係は確かに支出がふえますけれども、それは可能だということは今当局のほうも認めています。今回の条例改正についても、10円未満の部分については据え置いているわけです。議案の4ページを見ましても、210円のやつは210円のまま、100円のものは100円のままということがありますから。ですから、こういった考え方を拡大して、10円未満を切り捨てるということから100円未満を切り捨てるというようなことで、引き上げについては金額の大きいも

のだけにするとか、そういったことももっともっと選択肢としては可能だったのではないかと思います。ですから、単純に引き上げるということでなくて、もう一回、どのような部分について、経費等もかかるので、引き上げるか、またこの部分については市民生活に対して非常に密着なので、この料金については据え置きましょうとか、もっと単純ではなくて、いろいろな市民生活を見た場合どうなるかということでの選択をして議案として提出する必要があったのではないかと思いますけれども、どうでしょうか。

#### **〇島軒純一議長** 須佐総務部長。

○須佐達朗総務部長 消費税の場合には非課税とな るものとそうでないものがありまして、使用料、 手数料と大きな区分でいけば、手数料の部分につ いては非課税がほとんどであります。それから、 使用料については原則的には課税をする。その中 で、先ほど議員からありましたけれども、税率が 引き上げられていないところがあるのではないか という御指摘ですが、これはあくまでも税率が引 き上げられても端数処理の関係で結果として変わ らなかったという部分でございます。逆に言えば、 333円だと思いましたが、逆算すると、それ以上の 差の部分については消費税を引き上げる必要があ るということで今回提案しているものでありまし て、議員御指摘のとおり、一つ一つを小まめに分 析して例えば税率を変えるとかの手法もあるかと 思いますが、これまでの先例に従って、3%から 5%、5%から今回は8%ということで改正条例 を提案しているところでございます。

### 〇島軒純一議長 髙橋義和議員。

○22番(高橋義和議員) 端数処理、10円未満だけが端数処理なんですか。公衆街路灯の補助金、町内で申請しますね、これの端数処理、10円未満ですか。100円未満切り捨てでしょう。つまり、補助金については10円未満端数処理して、消費税については10円未満が端数処理だと。そのときそのとき端数処理だからということで言いわけしてい

ますけれども、先ほど言ったように、市民生活を もっと考えて、影響ある部分については見直そう と。納税義務がないのですから、いろいろな選択 肢が米沢市としても可能なはずですけれども、も う一回お願いします。

- 〇島軒純一議長 須佐総務部長。
- ○須佐達朗総務部長 これまでの慣例に倣って、端数処理部分、要するに10円に満たない部分については変わらないことがある。基本的には5%から8%の3%部分で上乗せをしているのが今回の条例の改正でございます。
- **○島軒純一議長** ほかに御質疑ございませんか。 [「なし」と呼ぶ者あり]
- ○島軒純一議長 総括質疑を終結いたします。

ただいま議題となっております議案38件は、会議規則第37条第1項の規定により、お手元に配付しております議案付託表のとおり、それぞれ所管の委員会に付託いたします。

各委員会は、会議日程により慎重審査の上、来 る12月18日の本会議にその結果を報告願います。

.....

#### 日程第41 請願の付託

**〇島軒純一議長** 次に、日程第41、請願の付託であります。

今定例会において11月25日までに受理いたしました請願は1件であります。

会議規則第141条第1項の規定により、お手元に配付しております請願文書表のとおり所管の委員会に付託いたします。

委員会は、会議日程により慎重審査の上、来る 12月18日の本会議にその結果を御報告願います。

.....

#### 散 会

**〇島軒純一議長** 以上で本日の日程は終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。 御苦労さまでした。

午前10時39分散 会

_	14	_
---	----	---